岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センター主催

71st CRC Seminar

林　秀洋　氏

独）農研機構・東北農研センター
（連合農学研究科寒冷圏生命システム学専攻１年）

今回の CRC セミナーは、東北農業研究センター研究員でこの 10 月から連合農学研究科博士課程に入学した林秀洋さんをお招きします。林さんは、水チャンネル・アクアポリンの環境ストレス応答性を研究されており、博士研究でも高温ストレスに対するアクアポリンの応答と機能について研究をされる予定です。本セミナーでは、林さんの現在までの研究成果をお話いただきます。ご興味のある多くの皆様の参加をお待ちしています。

イネ地上部におけるアクアポリンの動態

Dynamics of aquaporins in rice seedlings

時間：2012 年 11 月 16 日（金）16:30～18:00
場所：総合教育研究棟（生命系）1 階 遠隔講義室

アクアポリンは水や特定の基質を透過させるチャンネルとして働くタンパク質であり、イネにおいては 33 種類の分子種が存在する。このアイソフォームの豊富さはそれぞれの発現部位や時期、役割に個性があることをうかがわせる。これまでにイネの根で発現量の多いアクアポリン、あるいは水ストレスに対して鋭敏に応答するアクアポリンはほぼ特定されたが、根で発現量が少ないものや水ストレスに対する応答性の低いアクアポリンも多かった。そこで本セミナーでは地上部に着目し、発現部位や時刻変化を調べた結果を紹介する。

（問合先：上村 松生：uemura@iwate-u.ac.jp）

CRC は寒冷バイオフロンティア研究センターの英名 Cryobiofrontier Research Center の略称です。